

12月議会

市長が、大久保幼稚園を 2019年度に廃園する条例を提案

議員団により
2017年12月10日号
日本共産党宇治市議員団

宇治市議会12月定例会（12月1日～26日）が開会中です。

市長は、本会議冒頭の1日に、大久保幼稚園を19年3月末で廃園する条例案を提案しました。

公立幼稚園の廃園計画に対して、保護者らから8653筆の反対署名がだされ、地元区からも反対の要望書がだされています。12月議会に、「廃園しないで」との請願署名5178筆が市議会に提出されるなど、市民から幼稚園廃園反対の世論が広がっています。

市は、19年度に大久保幼稚園を廃園するとともに、東宇治幼稚園で「3年保育」、18年度から神明幼稚園と木幡幼稚園で「預かり保育」を試行実施するとしています。保護者から長年強い要望があった「3年保育」「預かり保育」をしないで、園児数の減少を理由に廃園することは許されません。

また、宇治保育運動連絡会から「誰もが安心して子どもを産み・育てられるよう宇治市の保育の充実に求める請願」が提出されています。

請願は、「公立幼稚園の廃止」などに反対、「待機児童の解消」、「障害児保育の維持・拡充」などを求めるものです。

廃園条例案と廃園反対の請願、保育の請願は、文教福祉常任委員会（12月18日）などで審議されます。

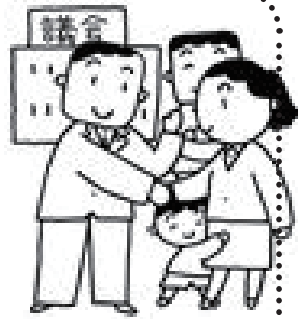
市は、「財政が厳しい」と、公民館等の公共施設の削減、公立幼稚園の廃園など、次々と市民サービスを削る施策を計画しています。

その一方で、宇治川太閤堤跡整備事業には8億円も使おうとしています。税金の使い方が間違っているのではないのでしょうか。

ぜひ、議会傍聴にお越し下さい。

常任委員会の日程

- 総務常任委員会— 12月15日（金）
- 文教福祉常任委員会— 12月18日（月）
- 市民環境常任委員会— 12月19日（火）
- 建設水道常任委員会— 12月20日（水）



一般質問日程

■ 12月11日（月）

- ・大河直幸議員（1番目）
 - ①中学校給食、②買い物弱者、③伊勢田駅周辺地域交通バリアフリー
- ・渡辺俊三議員（3番目）
 - ①集団住宅への水道水直結給水
 - ②急傾斜地・河川・家屋の防災対策

■ 12月12日（火）

- ・山崎匡議員（5番目）
 - ①学校図書館（司書配置等）
 - ②六地蔵周辺のまちづくり（イトーヨーカ堂跡地等）

■ 12月13日（水）

- ・水谷修議員
 - ①三つのゼロ??（待機児増、子育て不安など）
 - ②三つの日本一??（健康長寿不安、介護不安など）
 - ③三つのバージョンアップ??（沈滞経済、花火大会など）
 - ④安倍政権の施策への対応（地方創生、自治体財政）

■ 12月14日（木）

- ・坂本優子議員（1番目）
 - ①太閤堤跡歴史公園の要求水準、②公立幼稚園のあり方
 - ③京都アイスアリーナ整備
- ・宮本繁夫議員（4人目）
 - ①市長の政治姿勢（憲法を守る市政）、②介護保険
 - ③子どもの貧困対策、④国民健康保険
 - ⑤宇治公民館、⑥「訴え」の提起